



共 済 保 險 研 究 三 八 年 二 月 号 目 次

◇口絵写真・印南博吉博士にコンメンダ・トーレ(イタリア)勲章

◇グラフ・上半期の損保元受状況(1・2頁)

巻頭言・一九三六年をおくる……………(一)

交叉点・

「掛け捨て」ということ……………水島一也(一三)

オリンピックと食品衛生……………田村主税

論 文

安定価値投資の理論と可能性(1)……………塚 雄一(一七)

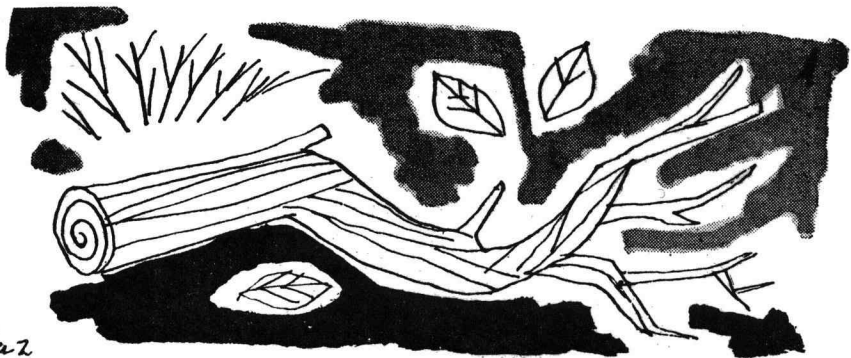
——ドイツにおける実態について——

共済契約をめぐる若干の問題(下)……………青谷和夫(五四)

資 料 ・ 史 料

生命保険における外務員教育の実態……………大山 鉦(六二)

——教育訓練プログラムの一、二例——



127

座談会

建物更新保険を語る

(三八)

- ▽建更保険の認可まで
- ▽建更保険の内容をめぐって
- ▽募集体制と競合問題

共栄火災 松居喜三郎
 共栄火災 伊藤正三
 全共連角 玄

北海道共済連空知支部保有二百億円突破

(八二)

時言月評

損保の担保力と資力、生命保険の事業費率
 保険料の所得税控除

(七四)

質疑
 応答

人間の生命価値説について

(三七)

望

一 般・保険審議会・計理部会、契約部会、自賠償保険審議会も開
 催、税制調査会が生命保険料所得税控除引き上げを、大蔵
 省が損害保険料所得税控除新設を発表、九、六一六万人一
 十月一日の推計人口。

(八三)

展

共 済・全共連三九年度事業実施方針決まる。

図書室

景 気 循 環 論 岡 部 寛 之 著
 アメリカ駆けある記 下 山 一 二 著

ダイジェスト・三七年度の国民所得白書

(八〇)

保 險 統 計

(生保資産、損保資産、簡保年金資金、生保
 契約成績、損保元受成績、簡保契約成績)

(九二)

編 集 後 記

(九四)